

マテリアルズ・インフォマティクスと第一原理計算における  
 ≪手法と事例≫ ≪データ蓄積と人材育成≫ ≪LLM活用の具体的事例≫を学ぶ！

1名分料金で  
2人目無料

# マテリアルズ・インフォマティクスと 第一原理計算による材料研究の実践【LIVE配信】

- ◆日時: 2026年5月21日(木) 10:00~17:00
- ◆会場: 自宅や職場など世界中どこでも受講可
- ◆聴講料: 1名につき55,000円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をさせていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

- ・1名でお申込みされた場合、1名につき49,500円(税込)
- ・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で55,000円(税込))

## セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

<第1部> (10:00~12:00) 企業での研究開発に活用できる、 第一原理計算とマテリアルズ・ インフォマティクスの手法と応用例	<第2部> (13:00~14:45) マテリアルズ・インフォマティクスの 活用、データ蓄積と人材育成 : 実践から見た課題と展望	<第3部> (15:00~17:00) 材料研究プロセスにおける 生成AI活用入門—LLMの基礎理解から 研究プロセスへの実装まで—
(一財)ファインセラミックスセンター ナノ構造研究所 計算材料グループ グループ長 主幹研究員 森分 博紀 氏	信州大学 アクア・リジェネレーション機構 教授 古山 通久 氏	東京大学 物性研究所 高度学術員 吉見 一慶 氏
<b>【趣旨】</b> 企業(Panasonic)及び公的研究機関(JFCC)にて第一原理計算・マテリアルズ・インフォマティクスによる材料研究から製品設計、量産化、数値解析グループ長を務めた経験を有する講演者が、自身の経験に基づき、企業での電子材料研究(電池材料、誘電体材料等)に使える第一原理計算・マテリアルズ・インフォマティクスを基礎から応用まで講義致します。	<b>【趣旨】</b> 物質理解から材料設計への展開、データを自ら生み・蓄積し・活用するプロセス、ハイスループット実験による探索空間の拡張を通じ、材料開発を変革するための事例を紹介し、考え方を整理する。 さらに、MIを実際の研究開発にどう適用するか、課題設定や実験省力化、新材料・未踏材料探索の現場で見てきた実践的な論点を共有する。	<b>【趣旨】</b> ChatGPTに代表される大規模言語モデル(LLM)は文献調査、情報整理、コード生成、報告書作成など、研究活動の多くの工程を支援可能な技術として注目されています。 本セミナーでは、LLMの基本的な仕組みと限界を正しく理解したうえで、ChatGPT等の利用環境構築方法と運用上の注意点を解説します。
<b>【プログラム】</b> 1. 第一原理計算 1-1 第一原理計算とは 1-2 第一原理計算で何ができるか? 2. 計算理論・計算手法 2-1 波動方程式を解くために 2-2 Born-Oppenheimer(断熱)近似 2-3 分子の電子状態計算手法 2-4 密度汎関数法 3. 第一原理計算を実施する環境整備 4. 第一原理計算応用例 5. マテリアルズ・インフォマティクス 5-1 マテリアルズ・インフォマティクスとは? 5-2 マテリアルズ・インフォマティクスの問題点	<b>【プログラム】</b> 1. 材料創製インフォマティクス 2. マテリアルズ・インフォマティクスの活用 マテリアルズ・インフォマティクスのスコープ 取り組み課題の選定 実験試行の省力化 新材料の探索 未踏材料創製への挑戦 3. マテリアルズ・インフォマティクスの活用と人材 マテリアルズ・インフォマティクスのはじめ方 ~2015年編、2018年編、2020年編、2024年編 資料、AIで作ってもいいですか? 4. 実践活用のための基礎知識 FAIR原則	<b>【プログラム】</b> 1. 大規模言語モデル(LLM)の基礎 1-1 LLMとは何か 1-2 モデルの進化とTransformer 1-3 Scaling Law(スケールリング則) 1-4 LLMの特性と限界 2. ChatGPTの利用と環境構築 3. 研究・業務への活用事例 3-1 文献調査・情報整理 3-2 コーディング支援 3-3 自動化ツールの作成例 4. 発展的内容 4-1 RAG(検索拡張生成) 4-2 AIエージェント
※【趣旨】【プログラム】は一部内容を省略して掲載しております。詳細はHPでご確認ください。		

## 『マテリアルズ・インフォマティクス【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

### ● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。  
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。  
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール  郵送